

社会福祉法人報恩良友会 ケアハウス「ロータス桑野」発行
岡山市中区桑野 486-12
TEL 086-276-9801

ひろば

vol. 187

川柳

「雲」

さあ逃げるカミナリ雲のお通りや
雲の中もがけど出れぬ我が心
先輩にしごかれそうで雲がくれ
風に乗り流れる雲に兄想う
支持率が下がりし総理暗雲か
きのこ雲あの日降つた黒い雨
雲の間に月の見ゆるよスキかな
空見上げ雲一つない良い気分
あの雲に乗って行きたい今すぐに
友人の訃報ちらほら朧雲
ラジコン機雲に突込み飛んでいる
変身す雲にみとれて童心に
もくもくと夏の主役は入道雲

読者より

短冊へ願をこめる芋の露

聖

八月の行事予定

五日(土) 一四時 うちわ茶会
八日(火) 一四時 エステ
九日(水) 一七時 **ビアガーデン**
一九日(土) 一五時 親睦会
二〇日(日) 午前中 散髪
二五日(金) 一〇時三〇分 買い物
三〇日(水) 一一時 食事会

政子

*今月の川柳は投句のみで一九日(土)迄にお願いします。 お題 「家族」

お久しぶりです



菊江 八重子 厚彦 緑 よしか 秀子 初江 久子 金蚕 佐千子 和夫 なか





お誕生日



おめでとー



ひととき

第十七回ロータス桑野夏祭り

施設長 中島 聖恵

朝から空は真つ青に晴れ渡り、入居者の皆様を始めご家族様、地域の皆様あらあら懐かしいお顔も見えています。玄関から中庭のひろばへと生け花、編み物、パッチワーク、ガラスアート、塗り絵等々入居の皆様様の作品の数々が所狭しと展示され、その素晴らしさに感嘆の声が上がっています。七月十五日(土)、第十七回ロータス桑野夏祭りは沢山の方々をお迎えして、盛大に開催され、無事終了することができました。一重に山陽病院、藤崎苑、業者の皆様がボランティアをいとお支援助に駆けつけて下さいました。職員共々心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。

篠笛の澄み渡る音色で、会場のさわめきが夏祭りの幕開けへと誘います。今年のプログラムはアンデスのフォルクローレの演奏者「ロス・アンデス」のメンバー八人に登場いただきました。思い思いにアンデスの民族衣装のチョッキや帽子をかぶって、民族楽器山羊の爪で作ったチャプチャフ、ヤギの毛皮を張った太鼓ボンボ、ウクレレの様なチャング、一m弱もあるなた豆を乾燥させたセミージャ、葦を何本も合わせたサンポーニヤ、縦笛のケーナ等を使つての演奏です。懐かしい「ゴンドルは飛んでいく」や「花祭り」、その他の曲も軽快でリズムカル、ウキウキと踊りたくなるような楽しい音楽の数々に、会場から手拍子が湧きあがり、中でもボンボの深く柔らかい響きに心奪われました。暑い夏にジャズをと「藤原和泉&ミッドナイトのメンバー」の「A列車で行こう」とか「スイング・スイング」等々、会場から盛んに掛け声が飛んで、暑い演奏に夏祭

りはいやが上にも盛り上りをみせています。夕やみ迫る頃、町内の皆様、入居者様やボランティアの方々、職員も輪の中に入つての盆踊りは、手振り足踏み、前の方を真似て一生懸命、みんなの顔が笑いに包まれ心が一つに繋がっていききました。最後の閉めを飾つて下さるのが、「ふじた傳三郎太鼓童太鼓」の皆様です。オリジナルの「童心」や藤田村干拓の歴史を表現した「ふじた傳三郎太鼓」に新しく、「疾走」という曲が加わり、最初から最後まで、息つく間のない気迫迫る演奏、小学一年から高校一年まで十二人の子供が大人に交じつて協働のブレない佇さばきです。「稽古は礼儀作法から始める」と聞いていますが、日々の厳しい練習の積み重ねが、決して媚びない真摯な心の姿勢と躍動感あふれる太鼓の音とが相まって大きな感動となつてお腹にドン・ドン、ドン・ドンと響いてきました。演奏が終わつた瞬間、会場のあちらこちらから感嘆の溜息が漏れ聞こえました。今年もご出演の皆様がそれぞれ個性あふれる演奏をして下さり、感動的な素晴らしい夏祭りになりました。改めて、ご出演の皆様は厚く厚く御礼申し上げます。ロータス桑野の夏祭りが入居の皆様とご家族様との絆つくりの場に、町内の皆様との旧交の場にもなればと願っています。そして更に協力くださったボランティアの皆様が暑い最中大変だったにもかかわらず楽しかったと言つて下さる、何と有り難いことでしょう。良友会のたくさんの方々が気軽にロータス桑野の夏祭りを見に来て下さり、互いに親しみの輪が広がって行く場にもなっていますように祈つて止みません。

